



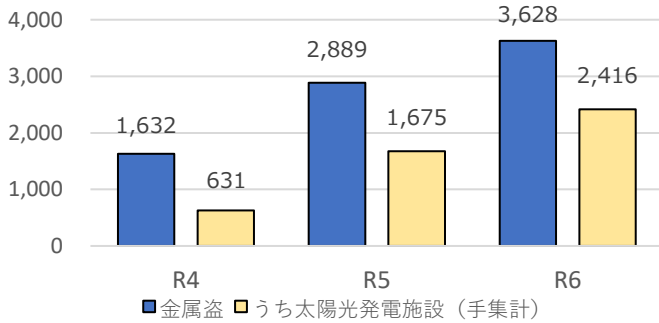
県警HP



防犯アプリ

金属類を対象とした窃盗事件の発生状況

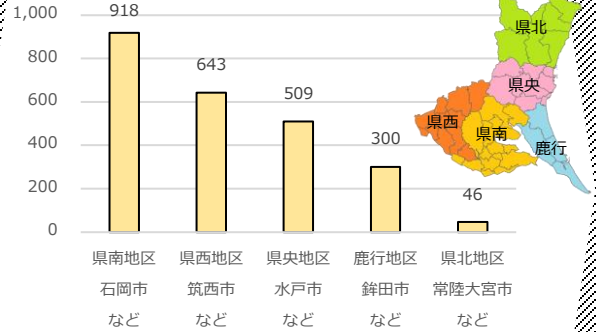
1 金属盗の発生件数（暫定値）



茨城県は、金属盗の発生件数が**全国最多**発生件数は、昨年同時期と比べ約**1.3倍増加**太陽光発電施設での被害が**6.7割**を占める

太陽光発電施設関係の発生状況

2 令和6年中の地域別の発生件数（暫定値）



県南・県西地区で多発
小規模太陽光発電施設でも発生

金属盗の現状と対策

主な被害品とは

・銅線・銅管



・グレーチング



・触媒
・橋などの銘板
・銅像 など

・真鍮製バルブ



・敷鉄板



※金属の価格が高騰していることから狙われています。

犯人が言っている！？盗みにくい場所とは

- ・車両が施設近くまで入りこめない場所
- ・人が常駐している・人が頻繁にやってくる場所
- ・警報器やセンサーがたくさん設置されている場所
- ・警報器やセンサーが発報すると人がやってくる場所
- ・管理が行き届いている場所



図解金属窃盗対策のポイント（県警HPで公開中）

※人が常駐していたり、よく管理されている場所をさける傾向があります。

地域の目で金属盗抑止



県警では、地域住民の方へチラシを配布するなどして通報依頼を実施しています。

盗んだ物を運んでいる車は？

犯人は盗んだ物を**ワンボックスカー**で運んでいる可能性があります。県警では、立ち回り先の可能性がある場所への通報依頼を実施しています。



銅線が積まれたワンボックスカー

犯罪抑止対策キャラクター

茨城県警察公式キャラクター「メタ子」が誕生しました！



抑止ポスター配布

検挙事例等から、多言語を使用した警戒ポスター等をデータ配布するなどして対策を強化しています。



県警HPで公開中！

太陽光発電施設被害抑止対策



複数対策が有効です

- ・フェンスセンサーやワイヤーセンサーの導入（異常時に通知を行うもの）
- ・機械警備の導入（ケーブル切断などの異常を感知し、通知を行うもの）
- ・警報装置の設置（音や光で犯人を威嚇し、周囲に異常を知らせるもの）
- ・引込柱や集電箱へのフェンスやカバーの設置（ケーブル切断対策）
- ・ケーブルが引き抜かれないための対策（埋設・固定など）
- ・防犯カメラ（AI・警報機能付き）や夜間照明機器の設置
- ・アルミケーブルの導入
- ・夜間監視体制の強化